

令和5年度気仙沼市一般会計補正予算説明資料

○ 債務負担行為	2	ページ
○ 2款 総務費	3	ページ
○ 3款 民生費	15	ページ
○ 4款 衛生費	17	ページ
○ 6款 農林水産業費	20	ページ
○ 7款 商工費	23	ページ
○ 8款 土木費	25	ページ
○ 9款 消防費	27	ページ
○ 10款 教育費	28	ページ
○ (参考)繰越明許費一覧表	31	ページ

令和6年2月9日提出

気仙沼市

所 管	教育委員会教育総務課	予算書ページ	11
予 算 科 目	—	予 算 額	— 千円
事 業 名 等	スクールバス運行業務		
総計基本施策分類	Ⅱ-3 教育（1）③信頼に裏打ちされた魅力ある教育環境づくり		
事 業 概 要	1 目 的 学校統合により、遠距離通学となる児童・生徒の通学手段を確保する。		
	2 内 容 東北運輸局告示により、令和5年10月1日から一般貸切旅客自動車運送事業の運賃・料金が改正されたことで、現契約において、距離及び時間単価の見直しが必要な路線について、契約を変更する。 また、新たにバス停を設置するなど、現運行ルートの一部見直しを行う。		
	○運行路線【変更契約分】		
	(1) 鶴ヶ浦～鹿折小（浦島小学校 平成25年度統合）		
	(2) 上廿一～新城小（落合小学校 平成26年度統合）		
	(3) 白山～鹿折小（白山小学校 平成27年度統合）		
	(4) 大沢～唐桑中（小原木中学校 平成27年度統合）（バス停新設）		
	(5) 馬籠～津谷小（馬籠小学校 平成29年度統合）（バス停変更）		
	(6) 大沢～唐桑小（小原木小学校 平成30年度統合）（バス停新設）		
	(7) 水梨～松岩小（水梨小学校 平成31年度統合）		
(8) 大島～鹿折中（大島中学校 令和4年度統合）			
3 債務負担行為			
(1) 事 項 スクールバス運行業務（令和5年度分）			
(2) 期 間 令和5年度から令和7年度までの3か年間			
(3) 限度額 変更前 81,681千円			
変更後 118,109千円			

所 管	震災復興・企画部震災復興・企画課	予算書ページ	31		
予 算 科 目	2款 1項 7目 企画調査費	予 算 額	2,900千円		
事 業 名 等	移住・定住促進事業				
総計基本施策分類	Ⅱ－6福祉・地域コミュニティ（2）③移住・定住の促進				
事 業 概 要	1 目 的 本市への移住を促すプロモーションや移住希望者への個別支援を行うとともに、空き家を活用した住まいの情報提供等を行い、移住・定住の促進を図る。				
	2 内 容 移住支援金の執行見込みにより予算を増額する。				
	(1) 補助内容				
	・ 単身移住者 600千円				
	・ 世帯移住者 1,000千円（世帯移住者のうち子ども1人当たり1,000千円加算）				
	(2) 補正予算額				
			既定予算額	執行見込額	今回補正額
		県補助分 (3/4)	9,375千円	11,550千円	2,175千円
		市単独分 (1/4)	3,125千円	3,850千円	725千円
		合計	12,500千円	15,400千円	2,900千円
3 財源内訳					
(1) 県支出金	宮城県移住支援事業負担金（補助率3/4）	2,175千円			
(2) 一般財源		725千円			

所 管	震災復興・企画部震災復興・企画課	予算書ページ	31						
予 算 科 目	2款 1項 7目 企画調査費	予 算 額	— 千円						
事 業 名 等	地域おこし協力隊事業								
総計基本施策分類	I-1 対話・共創・協働 (1) ①産業人材・まちづくり人材の育成, 対話・共創の場の活用 ほか								
事 業 概 要	1 目 的 人口減少及び高齢化の進行が著しい本市において、都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手（地域おこし協力隊員）として受け入れ、地域力の維持・強化とともに、地域おこし協力隊員の定住化を促進し、社会増を図る。								
	2 内 容 隊員の任用及び活動に要する経費の執行見込みにより予算を減額する。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>39,054千円</td> <td>32,952千円</td> <td>△6,102千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額	執行見込額	今回補正額	39,054千円	32,952千円	△6,102千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
	39,054千円	32,952千円	△6,102千円						
(参考) 地域おこし協力隊員数 5人 (令和5年12月末現在)									
3 財源内訳 一般財源 △6,102千円									

所 管	震災復興・企画部震災復興・企画課	予算書ページ	31
予 算 科 目	2款 1項 7目 企画調査費	予 算 額	500,000千円
事 業 名 等	まちづくり応援寄附金推進事業（ふるさと納税）		
総計基本施策分類	I-2地域経営（1）②財政運営の健全化		

事業概要	1 目 的	ふるさと納税制度による本市への寄附を広く募集するとともに、寄附額に応じて返礼品を送付することにより、本市へのふるさと納税の拡大を図る。		
	2 内 容	受入寄附金額が増加する見込みであることから、所要の経費及びふるさと応援基金への積立金を増額する。 令和6年度の寄附募集及び受付等の業務に係る事前準備を行うため、令和5年度中に業務委託契約等を締結する必要があることから、債務負担行為を設定する。		
	(1) 歳入（寄附金）			
		既定予算額	寄附見込額	今回補正額
		8,500,000千円	9,000,000千円	500,000千円
	(2) 歳出	①寄附見込額及び執行状況から所要額を積算し、下表のとおり経費を増額する。		
		既定予算額	執行見込額	今回補正額
		5,104,038千円	5,404,038千円	300,000千円
		②ふるさと応援基金に200,000千円を積み立てる。		
	3 財源内訳	一般財源	500,000千円	
4 債務負担行為	(1) 事 項 気仙沼まちづくり応援寄附金業務			
	(2) 期 間 令和5年度から令和6年度までの2か年間			
	(3) 限度額 寄附金額に応じた諸経費に係る金額			

所 管	震災復興・企画部震災復興・企画課	予算書ページ	31
予 算 科 目	2款 1項 7目 企画調査費	予 算 額	1,646千円
事 業 名 等	まちづくり応援寄附金推進事業（ふるさと支援寄附金）		
総計基本施策分類	Ⅱ－6福祉・地域コミュニティ（2）②市民活動の推進		

1 目 的

ふるさと納税のスキームを活用して寄附を募集し、それを原資にNPOや自治会等（以下「NPO等」という。）を支援する。

2 内 容

昨年7月から12月までに寄せられた寄附金（後期分）の80%を「ふるさと支援寄附金」としてNPO等に交付する。

No.	団体名	指定寄附 件数	受入 寄附額 [a]	交付額 [a] × 0.8
1	一般社団法人気仙沼地域戦略	69件	1,532千円	1,225,600円
2	一般社団法人フリースペースつなぎ	2件	20千円	16,000円
3	鹿折まちづくり協議会	1件	50千円	40,000円
4	特定非営利活動法人浜わらす	1件	10千円	8,000円
5	一般社団法人まるオフィス	4件	120千円	96,000円
6	認定NPO法人底上げ	3件	110千円	88,000円
7	特定非営利活動法人セミナーレ	1件	10千円	8,000円
8	一般社団法人カメラア	13件	205千円	164,000円
	合 計	94件	2,057千円	1,645,600円

3 財源内訳

寄 附 金 総務費寄附金 1,646千円

事
業
概
要

所 管	震災復興・企画部震災復興・企画課	予算書ページ	31
予 算 科 目	2款 1項 7目 企画調査費	予 算 額	50,000千円
事 業 名 等	まちづくり応援寄附金推進事業（令和6年能登半島地震代理寄附受付）		
総計基本施策分類	-		
事 業 概 要	1 目 的 令和6年能登半島地震で被災した自治体に代わり寄附金を受け付けることにより被災自治体の業務の負担を減らし、復旧復興に向けて支援する。		
	2 内 容 代理寄附の申出のあった被災自治体に代わってふるさと納税の制度を利用し寄附を受け付け、受領証明書発行業務を代行する。 寄せられた寄附金から決済手数料、上記代行業務経費を除いた額を被災自治体へ送る。		
	(1) 対象自治体 石川県宝達志水町, 石川県志賀町 (2) 寄附募集サイト ①ふるさとチョイス災害支援（受付期間：1月4日～3月31日予定） ②ふるなび災害支援（受付期間：1月9日～3月31日予定）		
	3 財源内訳 (1) 寄 附 金 令和6年能登半島地震災害支援寄附金 48,699千円 (2) 一般財源 1,301千円		

所 管	震災復興・企画部交通政策課	予算書ページ	33						
予 算 科 目	2款 1項 18目 総合交通対策費	予 算 額	- 千円						
事 業 名 等	生活路線バス運行事業（生活路線バス運行业務委託）								
総計基本施策分類	Ⅱ-8暮らし（2）⑧公共交通網の整備								
事 業 概 要	1 目 的 市内における通勤・通学・通院等の移動手段を確保し、市民生活の安定を図る。								
	2 内 容 本市が交通事業者への委託により運行する市民バス13路線24系統について、燃料費の高騰などに伴い業務委託に係る経費の増加が見込まれることから委託料を増額する。								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">既定予算額</th> <th style="width: 33%;">執行見込額</th> <th style="width: 33%;">今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>170,959千円</td> <td>187,291千円</td> <td>16,332千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額	執行見込額	今回補正額	170,959千円	187,291千円	16,332千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
170,959千円	187,291千円	16,332千円							
3 財源内訳 (1) 県支出金 バス運行維持対策費補助金 △470千円 (2) 一般財源 16,802千円									

所 管	震災復興・企画部交通政策課	予算書ページ	33
予 算 科 目	2款 1項 18目 総合交通対策費	予 算 額	14,663千円
事 業 名 等	生活路線バス運行事業（バス運行対策費補助金等）		
総計基本施策分類	Ⅱ－8暮らし（2）⑧公共交通網の整備		
事 業 概 要	1 目 的 株式会社ミヤコーバスが自主運行するバス路線について、経費の一部を補助することにより、地域住民の日常生活に不可欠な生活路線の維持を図る。		
	2 内 容		
	(1) バス運行対策費補助金 国・県補助対象路線に対し、経常費用の額の11/20と経常収益の額との差額（嵩上げ補助）及び経常費用の額の9/20のうち国・県が補助要綱に基づき交付した補助金の額を減じて得た額に1/2を乗じた額（密度カット分）を補助する。		
	①対 象 路 線 御崎線（気仙沼市立病院～津本～御崎）		
	②補 助 金 額 10,495千円 〔 嵩上げ補助分 5,544千円 〕 〔 密度カット分 4,951千円 〕		
	③補助対象期間 令和4年10月1日～令和5年9月30日		
	(2) 生活路線バス維持対策費補助金 上記補助金に該当しない路線に対し、経常費用の3割を限度として市が損失分を補助する。		
	①対 象 路 線 ・御崎線（市営牧沢住宅～津本～御崎） ・大沢線（気仙沼市立病院～化粧坂～大沢） 〃 （田谷本郷～化粧坂～大沢）		
	②補 助 金 額 4,168千円 〔 御崎線 1,011千円 〕 〔 大沢線 3,157千円 〕		
	③補助対象期間 令和4年10月1日～令和5年9月30日		
3 財源内訳 一般財源 14,663千円			

所 管	総務部危機管理課	予算書ページ	33
予 算 科 目	2款 1項 19目 震災復興推進費	予 算 額	— 千円
事 業 名 等	震災伝承費（東日本大震災遺構・伝承館管理料）		
総計基本施策分類	Ⅱ－7防災（1）①防災対策の充実		

事 業 概 要	1 目 的	東日本大震災の記憶と教訓を後世に伝え、恒久的な「津波死ゼロのまちづくり」に資するため、東日本大震災遺構を保存・管理し、隣接する震災伝承館と一体的な利活用を行う。		
	2 内 容	(1) 社会情勢の変化による電気料等の高騰に伴い管理費用の増加が見込まれることから、指定管理料を増額する。		
		・指定管理料		
		既定予算額	執行見込額	今回補正額
		55,955千円	57,919千円	1,964千円
		(2) 東日本大震災遺構・伝承館の運営に対して寄せられたふるさと納税の寄附金を指定管理料に充当する。		
	3 財源内訳			
	(1) 繰入金	ふるさと応援基金繰入金	29,100千円	
	(2) 一般財源		△27,136千円	

所 管	総務部財産管理課	予算書ページ	33
予 算 科 目	2款 1項 20目 新庁舎建設事業費	予 算 額	86,143千円
事 業 名 等	新庁舎建設事業		
総計基本施策分類	I-2 地域経営(1) ①効率的な行政運営と人材育成		
事 業 概 要	1 目 的 老朽化した市役所本庁舎について、令和8～9年度の完成を目指し、新庁舎を建設する。		
	2 内 容		
	(1) 新庁舎建設基本・実施設計業務について執行見込額に応じて補正を行う。 ・新庁舎建設基本・実施設計業務の予算額と執行見込額の差額による減額 $\Delta 7,000$ 千円		
	(2) 旧気仙沼市立病院解体工事監理等業務について契約額に応じて補正を行う。 ・旧気仙沼市立病院解体工事監理等業務の予算額と契約額の差額による減額 $\Delta 6,858$ 千円		
	(3) 本市庁舎建設の資金に充てるため、基金を積み立てる。 $100,001$ 千円		
	・庁舎建設基金積立金の状況(予算ベース)		
	R4年度末残高 $820,881$ 千円		
	今回積立額 $100,000$ 千円		
	今回積立額 1 千円 (R4年度取り崩し額と実績の差額分)		
	基金利子積立額 17 千円		
	予算取崩額 $\Delta 68,626$ 千円		
	R5年度末残高見込み $852,273$ 千円		
	3 財源内訳		
	(1) 繰入金 庁舎建設基金繰入金 $\Delta 658$ 千円		
	(2) 市 債 新庁舎建設事業 $\Delta 13,200$ 千円 (旧合併特例事業債=充当率95%, 交付税措置率70%)		
(3) 一般財源 $100,001$ 千円			

所 管	総務部財政課	予算書ページ	33
予 算 科 目	2款 1項 21目 諸費	予 算 額	609,133千円
事 業 名 等	国県補助金返還金（過年度分震災復興特別交付税返還金）		
総計基本施策分類	-		

事業概要	1 目的	過年度に交付された震災復興特別交付税について、対象事業の実績額の確定に伴い、残余额を国庫返還する。		
	2 内容	震災復興特別交付税の算定において、過年度交付分の精算に伴う返還額は、現年度交付分から差引される。 当該返還額が現年度交付額を上回り、差引できなかった額については、翌年度の9月算定における現年度分から差引され、なお差引できなかった場合は、その額を返還することとされている。 今回、令和4年度返還額（翌年度処理分）のうち、本年度の9月算定額（現年度分）から差引できなかった額を国庫へ返還する。		
		区 分	算定額	
		令和4年度算定額（現年度分）	①	1,973,784千円
		"（過年度分）	②	△2,984,836千円
		令和4年度返還額（翌年度処理分）	①+②=③	△1,011,052千円
		令和5年度9月算定額（現年度分）	④	401,919千円
		令和5年度返還額	③-④=⑤	△609,133千円
	3 財源内訳	一般財源 609,133千円		

所 管	震災復興・企画部震災復興・企画課 総務部財政課		予算書ページ	33		
予 算 科 目	2款 1項 21目 諸費		予 算 額	193,971千円		
事 業 名 等	国県補助金返還金（東日本大震災復興交付金返還金）					
総計基本施策分類	—					
事 業 概 要	1 目 的 東日本大震災復興交付金の残余额を国庫返還する。					
	2 内 容 東日本大震災復興交付金事業に係る令和5年度において額が確定する不用額について、国へ返還する。					
	【返還額内訳】 (単位：千円)					
	所 管	交付額累計 (A)	支出済額 (R4年度末時点) (B)	国庫返還済額 (R4年度末時点) (C)	R5年度 支出予定額 (D)	R5年度 国庫返還額 (A-B-C-D)
	文部科学省	124,714	102,173	22,541	0	0
	農林水産省	37,593,852	36,003,979	1,589,873	0	0
	国土交通省	253,451,612	244,480,743	8,776,898	0	193,971
	環 境 省	591,906	495,695	96,211	0	0
	計	291,762,084	281,082,590	10,485,523	0	193,971
	3 財源内訳 一般財源 193,971千円					

所 管	総務部財産管理課 建設部住宅課	予算ページ	33						
予 算 科 目	2款 1項 21目 諸費	予算額	△36,088千円 △30,462千円						
事 業 名 等	国県補助金返還金 (防災集団移転促進事業に伴う東日本大震災復興交付金返還金)								
総計基本施策分類	—								
事 業 概 要	1 目的 防災集団移転促進事業により取得した被災宅地及び防集団地内の空き区画の売払い等に伴い、東日本大震災復興交付金を国庫返還する。								
	2 内容 返還金の執行見込みにより予算を減額する。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>216,019千円</td> <td>149,469千円</td> <td>△66,550千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額	執行見込額	今回補正額	216,019千円	149,469千円	△66,550千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
	216,019千円	149,469千円	△66,550千円						
	※執行見込額内訳								
	・令和5年度売却分 50筆 (売払収入から充当)								
	・令和5年度貸付分 1筆 (貸付収入から充当)								
	3 財源内訳								
	(1) 財産収入 市有地売払収入 △66,763千円								
(2) 一般財源 213千円									

所 管	教育委員会教育総務課	予算書ページ	33
予 算 科 目	2款 1項 21目 諸費	予 算 額	1,418千円
事 業 名 等	国県補助金返還金（公立学校施設整備補助金返還金）		
総計基本施策分類	-		
事 業 概 要	1 目 的 旧大島中学校の一部施設を令和6年4月から大島公民館に転用するにあたり、転用部分に係る補助金相当額を返還する。		
	2 内 容 (1) 対 象 施 設 旧大島中学校 校舎・屋内運動場 (2) 対象補助金 令和元年度公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 (3) 返 還 額 1,418千円		
	3 財源内訳 一般財源 1,418千円		

所 管	保健福祉部社会福祉課	予算書ページ	39																												
予 算 科 目	3款 1項 2目 障害者福祉費	予 算 額	16,848千円																												
事 業 名 等	障害福祉サービス給付事業（気仙沼市障害者相談支援事業）																														
総計基本施策分類	Ⅱ－6福祉・地域コミュニティ（1）③障害者福祉の充実																														
事 業 概 要	1 目 的 障害者等に対する総合的・専門的な相談支援を行うため、社会福祉士や精神保健福祉士等の有資格者を専従配置し、24時間・365日の受付体制を整備する。																														
	2 内 容 障害者相談支援事業の業務委託において、社会福祉法の第2種社会福祉事業と位置づけ、消費税及び特別地方消費税（以下「消費税等」という。）の取り扱いを非課税としてきたが、令和5年10月4日付けのこども家庭庁及び厚生労働省の通知により課税対象事業であることが判明し、業務委託先の社会福祉法人が速やかな納税が必要となったことから、平成30年度から令和5年度までの業務委託料の消費税等を当該法人に支払う。																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>業務委託料</th> <th>消費税等</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>26,945,000円</td> <td>2,155,600円</td> <td>税率8%</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>26,945,000円</td> <td>2,425,050円</td> <td>税率 上半期8% 下半期10%</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>29,545,000円</td> <td>2,954,500円</td> <td>税率10%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>29,545,000円</td> <td>2,954,500円</td> <td>税率10%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>29,545,000円</td> <td>2,954,500円</td> <td>税率10%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>34,035,000円</td> <td>3,403,500円</td> <td>税率10%</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	業務委託料	消費税等	備考	平成30年度	26,945,000円	2,155,600円	税率8%	令和元年度	26,945,000円	2,425,050円	税率 上半期8% 下半期10%	令和2年度	29,545,000円	2,954,500円	税率10%	令和3年度	29,545,000円	2,954,500円	税率10%	令和4年度	29,545,000円	2,954,500円	税率10%	令和5年度	34,035,000円	3,403,500円	税率10%
	年 度	業務委託料	消費税等	備考																											
平成30年度	26,945,000円	2,155,600円	税率8%																												
令和元年度	26,945,000円	2,425,050円	税率 上半期8% 下半期10%																												
令和2年度	29,545,000円	2,954,500円	税率10%																												
令和3年度	29,545,000円	2,954,500円	税率10%																												
令和4年度	29,545,000円	2,954,500円	税率10%																												
令和5年度	34,035,000円	3,403,500円	税率10%																												
3 財源内訳 一般財源 16,848千円																															

所 管	保健福祉部子ども家庭課	予算書ページ	41						
予 算 科 目	3款 2項 1目 児童福祉総務費	予 算 額	△6,600千円						
事 業 名 等	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金								
総計基本施策分類	－								
事 業 概 要	1 目 的 食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、特別給付金を支給する。								
	2 内 容 本年度の執行見込みにより予算（子育て世帯緊急支援金）を減額する。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>85,000千円</td> <td>78,400千円</td> <td>△6,600千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額	執行見込額	今回補正額	85,000千円	78,400千円	△6,600千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
85,000千円	78,400千円	△6,600千円							
3 財源内訳 国庫支出金 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 △6,600千円									

所 管	保健福祉部子ども家庭課	予算書ページ	43						
予 算 科 目	3款 2項 2目 児童扶助費	予 算 額	277千円						
事 業 名 等	保育料多子減免による施設等給付事業								
総計基本施策分類	Ⅱ－2結婚・子育て(2)①妊娠・出産・子育て支援の充実								
事 業 概 要	1 目 的 第2子以降の児童（0歳児～2歳児）が保育所等を利用する場合の保育料を無料にすることにより、子育て世帯の経済的負担の軽減と、子どもを安心して生み育てやすい環境整備を図る。								
	2 内 容 本年度の執行見込みにより予算を増額する。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,144千円</td> <td>6,421千円</td> <td>277千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額	執行見込額	今回補正額	6,144千円	6,421千円	277千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
6,144千円	6,421千円	277千円							
3 財源内訳 繰入金 ふるさと応援基金繰入金 277千円									

所 管	教育委員会学校教育課	予算書ページ	45						
予 算 科 目	3款 2項 7目 放課後児童健全育成事業費	予 算 額	－ 千円						
事 業 名 等	放課後児童支援事業								
総計基本施策分類	Ⅱ－2結婚・子育て(2)①妊娠・出産・子育て支援の充実								
事 業 概 要	1 目 的 保護者が就労等により家庭に不在となる小学校児童に対し、発達段階に応じた適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。								
	2 内 容 特別な支援を必要とする児童が想定より多く入所したことによる加配支援員の増員等に伴い、委託料を増額する。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>87,484千円</td> <td>91,893千円</td> <td>4,409千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額	執行見込額	今回補正額	87,484千円	91,893千円	4,409千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
87,484千円	91,893千円	4,409千円							
3 財源内訳 (1) 国庫支出金 子ども・子育て支援交付金 1,254千円 (2) 県支出金 子ども・子育て支援交付金 1,254千円 (3) 一般財源 1,901千円									

所 管	保健福祉部健康増進課		予算書ページ	47										
予 算 科 目	4款 1項 2目 予防費		予 算 額	2,400千円										
事 業 名 等	新型コロナウイルスワクチン接種事業													
総計基本施策分類	-													
事 業 概 要	1 目的 新型コロナウイルスワクチンの医療機関における個別接種を奨励することにより、安定的なワクチン接種の機会を確保し、感染拡大を防ぎ、新型コロナの終息を図る。													
	2 内容 個別接種を実施している市内の医療機関に交付する新型コロナウイルスワクチン個別接種奨励補助金について、執行見込みにより予算を増額する。													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>項目</th> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18節</td> <td>新型コロナウイルスワクチン個別接種奨励補助金</td> <td>8,000千円</td> <td>10,400千円</td> <td>2,400千円</td> </tr> </tbody> </table>				節	項目	既定予算額	執行見込額	今回補正額	18節	新型コロナウイルスワクチン個別接種奨励補助金	8,000千円	10,400千円	2,400千円
	節	項目	既定予算額	執行見込額	今回補正額									
18節	新型コロナウイルスワクチン個別接種奨励補助金	8,000千円	10,400千円	2,400千円										
3 財源内訳 国庫支出金 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金 2,400千円														

所 管	保健福祉部健康増進課		予算書ページ	47						
予 算 科 目	4款 1項 2目 予防費		予 算 額	△7,156千円						
事 業 名 等	新型コロナ検査所運営事業									
総計基本施策分類	-									
事 業 概 要	1 目的 市民等の新型コロナウイルス感染症に係る不安の解消を図り、安心かつ安全な社会経済活動の継続に寄与するため、新型コロナ検査所を運営する。									
	2 内容 令和5年5月検査所の閉鎖により予算を減額する。									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,644千円</td> <td>488千円</td> <td>△7,156千円</td> </tr> </tbody> </table>				既定予算額	執行見込額	今回補正額	7,644千円	488千円	△7,156千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額							
7,644千円	488千円	△7,156千円								
3 財源内訳 一般財源 △7,156千円										

所 管	市民生活部生活環境課	予算書ページ	47			
予 算 科 目	4款 1項 7目 公害対策費	予 算 額	△1,128千円			
事 業 名 等	浄化槽設置補助金交付事業					
総計基本施策分類	Ⅱ－4自然・環境・食（1）①自然環境・生活環境の保全					
事 業 概 要	1 目 的 浄化槽の設置を推進し、生活排水による河川や海域の水質汚濁を防止し、自然環境の保全を図る。					
	2 内 容 執行見込みにより予算を減額する。					
	既定予算額		執行見込額		今回補正額	
	基数	金額	基数	金額	基数	金額
	110基	11,400千円	100基	10,272千円	△10基	△1,128千円
※基数は浄化槽整備基数						
3 財源内訳						
(1) 国庫支出金		循環型社会形成推進交付金（補助率1/3）	△376千円			
(2) 一般財源		△752千円				

所 管	保健福祉部健康増進課	予算書ページ	47			
予 算 科 目	4款 1項 9目 臨時診療所費	予 算 額	△13,465千円			
事 業 名 等	臨時診療所の運営に関する経費					
総計基本施策分類	－					
事 業 概 要	1 目 的 新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するとともに、地域医療を維持、確保するため、臨時診療所を運営する。					
	2 内 容 見込みより臨時診療所の開設日数が減ったため、予算を減額する。					
	既定予算額		執行見込額		今回補正額	
	28,900千円		15,435千円		△13,465千円	
	3 財源内訳					
(1) 県支出金		感染症外来協力医療機関設備整備費補助金	22千円			
(2) 一般財源		△13,487千円				

所 管	市民生活部循環型社会推進課	予算書ページ	49
予 算 科 目	4款 2項 3目 し尿処理費	予 算 額	－ 千円
事 業 名 等	施設の維持管理に関する経費（し尿処理施設整備事業）		
総計基本施策分類	Ⅱ－4自然・環境・食（1）③循環型社会を目指す廃棄物処理		

1 目 的

し尿処理施設の適正な維持管理を図るため、摩耗が著しい機械設備の部品等交換による整備修繕を実施することにより、安定した施設の運転の継続を図る。

2 内 容

執行見込みにより予算を減額する。

名称	既定予算額	執行見込額	今回補正額
システム更新業務委託	29,143千円	24,750千円	△4,393千円

3 財源内訳

- (1) 市 債 し尿処理施設整備事業 △3,300千円
（一般廃棄物処理事業債＝充当率75%，交付税措置率30%）
- (2) 一般財源 △1,093千円

事
業
概
要

所 管	産業部農林課	予算書ページ	53
予 算 科 目	6款 2項 5目 素材生産販売事業費	予 算 額	56,991千円
事 業 名 等	素材生産販売事業（分収林立木売払いに伴う分収交付金）		
総計基本施策分類	Ⅱ－1産業（1）③林業の振興		
事 業 概 要	1 目 的 分収林における伐期を迎えた林分を伐採し、木材の安定供給を図る。		
	2 内 容 分収林における立木売払に伴い、分収契約を締結している組合へ分収交付金を交付する。 <ul style="list-style-type: none"> ・市有部分林，牧野林 13件 ・森林総合研究所造林 1件 ・国有部分林 1件 		
	3 財源内訳 財産収入 立木売払収入 56,991千円		

所 管	産業部水産課	予算書ページ	53
予 算 科 目	6款 3項 2目 水産業振興費	予 算 額	165千円
事 業 名 等	沿岸・内水面漁業振興事業		
総計基本施策分類	Ⅱ－1産業（1） ①基幹産業として水産業の振興		
事 業 概 要	1 目 的 沿岸養殖業における不作・災害等による減収及び損失を補填し，漁家経営の安定に資する漁業共済への加入促進を図る。		
	2 内 容 宮城県漁業協同組合が行う漁業共済加入促進事業に要する経費について，補助金を交付する。		
	(1) 補助対象経費 所属組合員が特定養殖共済及び漁業施設共済に加入する場合に要する契約者負担額		
	(2) 補助対象件数 9件(うち新規加入4件，加入2年目4件，加入3年目1件)		
(3) 補 助 率 新規加入3/10，加入2年目 2/10，加入3年目 1/10			
(4) 補助対象金額 753千円			
(5) 補 助 金 額 165千円			
3 財源内訳 一般財源 165千円			

所 管	産業部水産課	予算書ページ	53
予 算 科 目	6款 3項 3目 漁港管理費	予 算 額	－ 千円
事 業 名 等	施設の維持管理に関する経費		
総計基本施策分類	Ⅱ－1産業（1） ①基幹産業として水産業の振興		
事 業 概 要	1 目 的 入港漁船の利便性向上・船舶エンジンでの発電による周辺への騒音防止，CO2削減等を図るため，気仙沼漁港へ入港した船舶に対し陸上から電力を供給する施設の管理業務を委託する。		
	2 内 容 当初の見込みより施設電気料が増額となる見通しであることから，予算を増額する。		
	(1) 施 設 数 ・【気仙沼市所有】港町陸電盤 8基，魚町陸電盤 3基 ・【宮城県所有】 魚町（コの字岸壁）給電施設 4基 (県市間で無償管理業務受託)		
	(2) 期 間 ・令和5年4月1日～令和6年3月31日 (業務の性質上，平日・休日の別なく業務を行う)		
(3) 業務内容 ・利用者へ対する利用カード販売業務（市施設） ・施設巡回及び使用者への施設使用料徴収業務（県施設） ・施設維持管理及び使用状況の管理及び報告（両施設）等			
3 財源内訳 一般財源 619千円			

所 管	産業部水産課	予算書ページ	55
予 算 科 目	6款 3項 4目 漁港建設費	予 算 額	37,875千円
事 業 名 等	県管理漁港機能増進等事業		
総計基本施策分類	Ⅱ-1産業(1) ①基幹産業として水産業の振興		

1 目的

県管理漁港施設について、準備作業時の安全性の向上を図るための弾性梯子及び浮環の設置、また、施設の詳細調査・補修工事を県が行うため、地方財政法に基づき事業費の一部を負担する。

2 内容

県事業の内容変更に伴い、負担額を変更する。

事業名(県事業費)	漁港名	事業概要	負担率	市負担額	増減
漁港漁村環境整備事業 (事業費:変更前 77,500千円 変更後 30,000千円)	小鯖 漁港	タラップ新設	15%	変更前 11,625千円 変更後 4,500千円	△7,125千円
	鮪立 漁港	船揚場詳細設計・ 先端延伸, タラッ プ新設			
	松岩 漁港	船揚場詳細設計, タラップ新設			
	波路上 漁港	船揚場斜路用レー ル新設, タラッ プ新設			
水産物供給基盤機能保全事業 (事業費:変更前 0千円 変更後 250,000千円)	気仙沼 漁港	梶ヶ浦: 詳細調査・ 修繕	15%	変更前 0千円 変更後 37,500千円	37,500千円
漁港機能増進事業 (事業費:変更前 0千円 変更後 50,000千円)	気仙沼 漁港	弾性梯子新設・浮 環新設	15%	変更前 0千円 変更後 7,500千円	7,500千円
			計	変更前 11,625千円 変更後 49,500千円	37,875千円

3 財源内訳

- (1) 市 債 漁港漁村環境整備事業 △1,600千円
(過疎対策事業債=充当率 100%, 交付税措置率 70%)
水産物供給基盤機能保全事業 37,500千円
(防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債=充当率 100%, 交付税措置率 50%)
漁港機能増進事業 7,500千円
(公共事業等債=充当率 100%, 交付税措置率 50%)
- (2) 一般財源 △5,525千円

所 管	産業部産業戦略課	予算書ページ	57						
予 算 科 目	7款 1項 2目 商工振興費	予 算 額	3,500千円						
事 業 名 等	事業資金融資事業（中小企業振興資金融資信用保証料補給金）								
総計基本施策分類	Ⅱ－1産業（1）④商工業・サービス業の振興								
事 業 概 要	1 目 的 気仙沼市中小企業等融資あっせん制度の利用者が宮城県信用保証協会に支払う保証料を市が負担することで、中小企業者の金融の円滑化と健全な発展を図る。								
	2 内 容 執行見込みにより予算を増額する。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18,000千円</td> <td>21,500千円</td> <td>3,500千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額	執行見込額	今回補正額	18,000千円	21,500千円	3,500千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
18,000千円	21,500千円	3,500千円							
3 財源内訳 一般財源 3,500千円									

所 管	産業部産業戦略課	予算書ページ	57						
予 算 科 目	7款 1項 2目 商工振興費	予 算 額	△6,943千円						
事 業 名 等	企業立地奨励事業								
総計基本施策分類	Ⅱ－1産業（2）①産業の多様化，起業・創業支援と企業誘致の推進								
事 業 概 要	1 目 的 企業の育成と誘致に必要な奨励措置等を講ずることにより，産業の振興と雇用の拡大を図る。								
	2 内 容 執行見込みにより予算を減額する。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24,970千円</td> <td>18,027千円</td> <td>△6,943千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額	執行見込額	今回補正額	24,970千円	18,027千円	△6,943千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
24,970千円	18,027千円	△6,943千円							
3 財源内訳 一般財源 △6,943千円									

所 管	産業部産業戦略課	予算書ページ	57
予 算 科 目	7款 1項 2目 商工振興費	予 算 額	△1,065千円
事 業 名 等	物価高騰対策事業（運送事業者等支援金）		
総計基本施策分類	-		

1 目 的

原油価格の高騰により，市内の運送事業者等が大きな影響を受けていることから，運送事業者が保有する事業用車両等の運行に要する経費の一部を支援することにより，社会インフラとして重要な運送事業者の事業継続を図る。

2 内 容

執行見込みにより予算を減額する。

支援金	既定予算額	執行見込額	今回補正額
運送事業者等支援金	10,950千円 想定75事業者	9,885千円 70事業者（734台分）	△1,065千円

3 財源内訳

一般財源 △1,065千円

事
業
概
要

所 管	建設部都市計画課	予算書ページ	61
予 算 科 目	8款 4項 1目 都市計画総務費	予 算 額	△32,220千円
事 業 名 等	官民連携まちなか再生推進事業		
総計基本施策分類	Ⅱ－8暮らし（2）②市街地の整備		

1 目 的

庁舎跡地周辺のまちづくりに向けて、令和4年度に官民連携により策定した気仙沼まちなかエリアビジョンの推進及び具現化を図り、外貨を稼ぐ賑わいのまちの創出を目指す。

2 内 容

賑わい創出を目的とした気仙沼漁港南町公園のインフラ整備について、整備手法に係る関係機関協議に日数を要したことから、事業費を減額し令和6年度予算に再計上する。

既定予算額	執行見込額	今回補正額
93,153千円	60,933千円	△32,220千円

3 財源内訳

- | | | |
|-------------|-------------------------------------|-----------|
| (1) 国庫支出金 | デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進）
（補助率1/2） | △14,915千円 |
| (2) 繰 入 金 | 地域振興基金繰入金 | △14,900千円 |
| (3) 一 般 財 源 | | △2,405千円 |

事
業
概
要

所 管	建設部住宅課	予算ページ	63
予 算 科 目	8款 6項 1目 住宅管理費	予算額	2,504,429千円
事 業 名 等	公営住宅の維持管理に関する経費（市営住宅基金積立金）		
総計基本施策分類	—		

1 目的

市営住宅及び共同施設の修繕、改良、解体等に要する資金に充てるため、市営住宅基金に積み立てる。

2 内容

市営住宅管理に係る令和5年度分の歳入と歳出の差額を積み立てる。

【歳入】

項 目	金 額
①住宅使用料等	610,402千円
②東日本大震災災害公営住宅家賃対策事業補助金	2,521,184千円
(内訳) 災害公営住宅家賃低廉化事業	2,447,377千円
東日本大震災特別家賃低減事業	73,807千円
歳入合計 (A)	3,131,586千円

【歳出】

項 目	金 額
①職員人件費	72,102千円
②維持管理に要する経費	396,425千円
歳出合計 (B)	468,527千円

令和5年度市営住宅基金積立額 (A) - (B) = 2,663,059千円

既定予算額	執行見込額	今回補正額
158,630千円	2,663,059千円	2,504,429千円

市営住宅基金積立金の状況（予算ベース）

R4年度末残高 5,142,595千円
 出納整理期間内積立 2,662,842千円
 今回積立額 2,663,059千円
 基金利子積立額 103千円
予算取崩額 0千円
 R5年度末残高見込み 10,468,599千円

3 財源内訳

一般財源 2,504,429千円

事
業
概
要

所 管	総務部危機管理課		予算書ページ	65						
予 算 科 目	9款 1項 3目 消防施設整備費		予 算 額	△40,088千円						
事 業 名 等	消防施設整備事業（泥ノ木消防屯所整備事業）									
総計基本施策分類	Ⅱ－7防災（1）②消防体制の充実									
事 業 概 要	1 目 的 老朽化した泥ノ木消防屯所を更新し、移転新築を行う。									
	2 内 容 整備予定地の見直しに伴い予算を減額する。									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40,088千円</td> <td>0千円</td> <td>△40,088千円</td> </tr> </tbody> </table>				既定予算額	執行見込額	今回補正額	40,088千円	0千円	△40,088千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額							
	40,088千円	0千円	△40,088千円							
3 財源内訳										
(1) 市 債 消防屯所整備事業 △39,900千円 (過疎対策事業債＝充当率100%, 交付税措置率70%)										
(2) 一般財源 △188千円										

所 管	総務部危機管理課		予算書ページ	65																									
予 算 科 目	9款 1項 3目 消防施設整備費		予 算 額	△3,280千円																									
事 業 名 等	消防施設整備事業（消防車両更新事業）																												
総計基本施策分類	Ⅱ－7防災（1）②消防体制の充実																												
事 業 概 要	1 目 的 老朽化した消防団配備の消防車両を更新し、消防力の強化を図る。																												
	2 内 容 執行見込みにより予算を減額する。																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>台数</th> <th>既定予算額 (17節)</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型動力ポンプ付き普通積載車</td> <td>1台</td> <td>12,830千円</td> <td>11,737千円</td> <td>△1,093千円</td> </tr> <tr> <td>小型動力ポンプ付き軽積載車</td> <td>4台</td> <td>30,292千円</td> <td>28,292千円</td> <td>△2,000千円</td> </tr> <tr> <td>広報付資機材搬送車</td> <td>1台</td> <td>11,847千円</td> <td>11,660千円</td> <td>△187千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6台</td> <td>54,969千円</td> <td>51,689千円</td> <td>△3,280千円</td> </tr> </tbody> </table>				種類	台数	既定予算額 (17節)	執行見込額	今回補正額	小型動力ポンプ付き普通積載車	1台	12,830千円	11,737千円	△1,093千円	小型動力ポンプ付き軽積載車	4台	30,292千円	28,292千円	△2,000千円	広報付資機材搬送車	1台	11,847千円	11,660千円	△187千円	合計	6台	54,969千円	51,689千円	△3,280千円
	種類	台数	既定予算額 (17節)	執行見込額	今回補正額																								
	小型動力ポンプ付き普通積載車	1台	12,830千円	11,737千円	△1,093千円																								
小型動力ポンプ付き軽積載車	4台	30,292千円	28,292千円	△2,000千円																									
広報付資機材搬送車	1台	11,847千円	11,660千円	△187千円																									
合計	6台	54,969千円	51,689千円	△3,280千円																									
3 財源内訳																													
(1) 県 支 出 金 消防防災施設等整備費補助金（補助率1/3） △168千円																													
(2) 市 債 消防団車両整備事業 △100千円 (緊急防災・減災事業債＝充当率100%, 交付税措置率70%)																													
(3) 一般財源 △3,012千円																													

所 管	教育委員会教育総務課	予算書ページ	67						
予 算 科 目	10款 1項 2目 事務局費	予 算 額	58千円						
事 業 名 等	一般行政経費（教育施設整備基金積立金）								
総計基本施策分類	-								
事 業 概 要	1 目的 旧小原木中学校に整備したICTオフィス(ITベースこはらぎ荘)について、転用対象の賃貸借面積の増加に伴い基金への積立額を増額する。								
	2 内容 (1) 対象施設 旧小原木中学校 校舎2階(ITベースこはらぎ荘) (2) 対象補助金 昭和63年度公立学校施設整備費補助金								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>244千円</td> <td>302千円</td> <td>58千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額	執行見込額	今回補正額	244千円	302千円	58千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
244千円	302千円	58千円							
3 財源内訳 財産収入 ICTオフィス拠点貸付料 58千円									

所 管	教育委員会学校教育課	予算書ページ	67						
予 算 科 目	10款 1項 3目 教育研究指導奨励費	予 算 額	- 千円						
事 業 名 等	学力向上・学習支援事業（単独）（地域おこし協力隊事業）								
総計基本施策分類	II-3教育(1)③信頼に裏打ちされた魅力ある教育環境づくり								
事 業 概 要	1 目的 人口減少及び高齢化の進行が著しい本市において、都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手（地域おこし協力隊員）として受け入れ、地域力の維持・強化とともに、地域おこし協力隊員の定住化を促進し、社会増を図る。								
	2 内容 隊員の任用及び活動に要する経費の執行見込みにより予算を減額する。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,228千円</td> <td>8,053千円</td> <td>△2,175千円</td> </tr> </tbody> </table> （参考）地域おこし協力隊員数 2人（令和5年12月末現在）			既定予算額	執行見込額	今回補正額	10,228千円	8,053千円	△2,175千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
10,228千円	8,053千円	△2,175千円							
3 財源内訳 一般財源 △2,175千円									

所 管	教育委員会学校教育課	予算書ページ	67						
予 算 科 目	10款 1項 3目 教育研究指導奨励費	予 算 額	△1,694千円						
事 業 名 等	学力向上・学習支援事業（単独）（英検受検料補助事業）								
総計基本施策分類	Ⅱ－3教育（1）②社会変化を生み出し未来を創る力								
事 業 概 要	1 目 的 本市の中学生の英語力向上を図り、生徒の自律的な学習を支援する。								
	2 内 容 英検受検料補助金の執行見込みにより予算を減額する。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,317千円</td> <td>623千円</td> <td>△1,694千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額	執行見込額	今回補正額	2,317千円	623千円	△1,694千円
	既定予算額	執行見込額	今回補正額						
2,317千円	623千円	△1,694千円							
3 財源内訳 一般財源 △1,694千円									

所 管	教育委員会学校教育課	予算書ページ	69												
予 算 科 目	10款 2項 2目 教育振興費 10款 3項 2目 教育振興費	予 算 額	－ 千円 － 千円												
事 業 名 等	教育振興事業（市立小中学校統合型校務支援システム導入業務）														
総計基本施策分類	Ⅱ－3教育（1）②社会変化を生み出し未来を創る力の育成														
事 業 概 要	1 目 的 市立小・中学校に統合型校務支援システムを導入し、多忙化する教職員の業務を効率化し、事務負担軽減や時間外勤務の縮減により、子供と向き合う時間の確保や授業改革のための教材研究・研修時間を充実させ、「教育の質的向上」を図る。														
	2 内 容 統合型校務支援システム導入業務委託の執行見込みにより予算を減額する。														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>款項目</th> <th>既定予算額</th> <th>執行見込額</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10.2.2</td> <td>10,218千円</td> <td>5,418千円</td> <td>△4,800千円</td> </tr> <tr> <td>10.3.2</td> <td>7,299千円</td> <td>3,869千円</td> <td>△3,430千円</td> </tr> </tbody> </table>			款項目	既定予算額	執行見込額	今回補正額	10.2.2	10,218千円	5,418千円	△4,800千円	10.3.2	7,299千円	3,869千円	△3,430千円
	款項目	既定予算額	執行見込額	今回補正額											
10.2.2	10,218千円	5,418千円	△4,800千円												
10.3.2	7,299千円	3,869千円	△3,430千円												
3 財源内訳 (1) 国庫支出金 デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装）（補助率1/2） △4,115千円 (2) 一 般 財 源 △4,115千円															

所 管	教育委員会生涯学習課	予算書ページ	73
予 算 科 目	10款 6項 1目 保健体育総務費	予 算 額	— 千円
事 業 名 等	施設の維持管理に関する経費（気仙沼市パークゴルフ場管理料）		
総計基本施策分類	Ⅱ-3教育（2）②スポーツの振興		

事業概要	1 目的						
	パークゴルフを通じて、市民の健康と福祉の増進を図り、生きがいに満ちた心豊かな地域づくりに寄与するとともに、多世代交流の促進や交流人口の拡大に資する。						
	2 内容						
	市パークゴルフ場の令和5年度の運営費に不足が生じることが見込まれることから、令和5年度の指定管理料を増額する。						
	(1) 利用状況					(単位：人)	
		区 分	当初積算 (A)	R3実績	R4実績	R5見込み (B)	増減数 (B) - (A)
		一般(個人・団体)	27,226	24,611	25,093	20,900	△6,326
		高校生以下(個人・団体)	2,723	195	63	141	△2,582
		年間パス(延べ人数)	7,833	9,990	12,330	15,000	7,167
		大会参加者数	1,200	1,420	1,433	1,400	200
		合 計	38,982	36,216	38,919	37,441	△1,541
		(2) 収支状況					(単位：千円)
		区 分	当初積算 (A)	R3実績	R4実績	R5見込み (B)	増減額 (B) - (A)
	収入 (指定管理料収入を除く)	利用料等	19,603	13,925	13,999	11,733	△7,870
		年間パス料金	3,921	2,600	4,015	5,060	1,139
食堂		3,403	5,061	4,956	5,137	1,734	
その他(大会参加料等)		3,216	3,344	3,019	2,187	△1,029	
収入計 ①		30,143	24,930	25,989	24,117	△6,026	
支出	人件費(6人分)	13,230	10,964	11,617	12,704	△526	
	光熱水費	3,900	3,653	4,160	4,628	728	
	燃料費	120	-	213	234	114	
	コース維持管理経費	11,775	12,200	12,650	12,000	225	
	その他(消耗品等)	8,918	9,552	9,281	8,668	△250	
	支出計 ②	37,943	36,369	37,921	38,234	291	
	指定管理料 ③	7,800	15,300	7,800	7,800	0	
	前年度繰越金 ④		0	3,861	0	0	
	収支 ①-②+③+④	0	3,861	△271	△6,317	△6,317	
※ 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による減収分として、一時的に指定管理料を7,500千円増額し、15,300千円としたことにより、3,861千円が繰越額となっている。							
令和4年度は、令和3年度の3,861千円の繰越額を含めても271千円が不足し、指定管理者からの繰入金で対応している。							
3 財源内訳							
一般財源 6,317千円							

繰越明許費一覧表

No	所管課	款	項	事業名	事業内容	繰越額 (千円)	主な繰越理由	完了 予定 年月
1	震災復興・企画課	2	1	移住・定住促進事業	まち・ひと・しごと交流プラザ内に、テレワーク、Web会議利用者等を対象とした個室ワークブースを設置する。	4,800	施設内の設置場所見直し等の調整に時間を要しており、年度内に完了しないため。	R6.7
2	市民課	2	3	戸籍システム等改修業務	番号法等の一部改正に対応するため、戸籍情報システム、戸籍附票システムを改修する。	8,873	国からのシステム改修に係る仕様の提示、予算計上時期が年末となり、事業期間が確保できないため。	R7.3
3	健康増進課	4	1	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種に係る事業を行う。	1,463	年度末まで実施される当該ワクチンの臨時特例接種終了後に行う業務（接種記録の整理やワクチン保管設備の処分など）が年度内に完了しないため。	R7.3
4	農林課	6	2	市民の森整備事業	市民の森施設整備工事の設計を行う。	5,654	施設の設置場所の検討に日数を要したため。	R6.5
5	産業戦略課	7	1	創造的産業復興支援事業	起業する事業者、又は地域資源等を活用し新たに事業を展開する事業者を支援する。	52,000	補助金交付対象者の事業が年度内に完了しないため。	R6.7
6	観光課	7	2	亀山園地整備事業	亀山園地のレストハウス改修や斜行エレベーター等を整備する。	684,514	亀山園地整備事業計画変更に時間を要し、事業が年度内に完了しないため。	R7.3
7	観光課	7	2	岩井崎園地整備事業	岩井崎園地先端部周囲の法面保護工事を行い、園地の景観保全と来訪者の安全を確保する。	19,102	入札不調により年度内に事業が完了しないため。	R6.5
8	観光課	7	2	亀山魅力向上事業	駐車場の拡張など施設の充実を図る。	130,022	亀山園地整備事業計画変更に時間を要し、事業が年度内に完了しないため。	R7.3
9	土木課	8	2	道路維持修繕事業	舗装工事等の道路維持修繕工事を行う。	21,087	隣接地権者との協議に日数を要したため。	R6.8
10	循環型社会推進課、土木課、都市計画課	8	2	道路新設改良事業	安全・安心なまちづくり形成のため道路整備を行う。	395,433	隣接地権者との協議に日数を要したため。	R6.8
11	土木課	8	2	側溝・水路整備事業	側溝・水路の整備を行う。	10,152	隣接地権者との協議に日数を要したため。	R6.5
12	土木課	8	2	冠水対策事業	冠水対策を行う。	40,000	河川管理者等との協議に日数を要したため。	R6.12
13	土木課	8	3	河川改修事業	河川改修を行う。	48,952	隣接地権者との協議に日数を要したため。	R6.8
14	土木課	8	3	緊急浚渫推進事業	堆積土砂の浚渫及び支障木の伐採を行う。	33,990	隣接地権者との協議に日数を要したため。	R6.5

合計 1,456,042